

令和7年度事業計画書

基本方針

令和7年度においても引き続き、基本理念である「こどもファースト！」のもと、施設が有する機能や自然環境を最大限に活用し、こども達がいつきても自由に楽しめる場所を提供するとともに、県内唯一の大型児童館として、県内児童館との連携や移動児童館の実施など、県内におけるこどもたちの健全育成の環境づくりに努めてまいります。

また、令和7年度は平成2年に児童会館が設置されてから35周年を迎えます。群馬県が進めているリニューアルの基本方針を念頭に置きながら、これまでの児童会館運営で築いた経験と実績を生かし、こどもがわくわくできる遊びと空間を提供していく他、金山総合公園をはじめ、地域関係団体及び機関と信頼関係を深めるとともに、連携を図りながら魅力ある事業に取り組んでまいります。

【数値目標】

	令和7年度	令和6年度	
		目 標	見 込 み
入館者数	240,000人	240,000人	225,000人
プラネタリウム利用者数	39,000人	35,000人	38,000人
移動児童館利用者数	2,900人	2,800人	2,850人
実施事業の満足度	94%	94%	92%
館全体の利用者満足度	94%	94%	93%
ホームページ閲覧数	106,000アクセス	98,000アクセス	105,000アクセス

1 育成事業

(1) 企画事業 10, 555千円

児童会館の機能と特性を活かし、学校の長期休暇等にあわせて、こどもから大人まで楽しめる体験型のイベントを開催します。今年度は開館35周年を記念し、ゴールデンウィークの「トリックアート展」やハロウィンの時期には「にこっとちゃんの誕生会」等、当館でしか体験できない参加型イベントを開催します。

また、新たな取り組みとして県内学校と連携し、中高生に人気の高い「e-スポーツ」を取り上げたイベントを行う他、こどもミュージカルの拡充や、太田市との連携事業等、大型児童館ならではの様々な企画を利用者へ提供します。

拡充	ゴールデンウィーク企画 (開館35周年記念事業)		4～5月	開館35周年を記念し、水木プロダクション等の協力を得て「ゲゲゲの鬼太郎」トリックアート展を開催する
	こどもまんなか児童福祉週間特別企画		4～5月	児童福祉の理念の普及・啓発のため、児童福祉週間標語の掲示やこいのぼりの掲揚、特別企画等を開催する
	夏の特別企画		7～8月	幅広い年齢層のこどもや親子等の利用者ニーズに基づいた話題性のあるイベントを開催する
	全国カプラ大会		9月	第12回全国カプラ大会に応募する作品を利用者から募る他、誰でも自由に遊べる場を提供する
拡充	ハロウィン企画 (開館35周年記念事業)		10月	開館35周年を記念し、マスコットキャラクター「にこっとちゃん」の誕生日会や参加型のイベントを開催する
	冬の特別企画		12～1月	クリスマスからお正月にかけて多目的ホールを会場にイルミネーション等の季節感あふれるイベントを開催する
	春のこどもの国フェスティバル		3～4月	健全育成の視点にたち、こどもや親子等へあそびの楽しさや喜びを感じてもらえる空間を提供する
	こどもわくわく劇場	学校連携	随時	地域団体やサークル、専門学校の学生等によるこどもや親子を対象とする遊びや人形劇等の発表機会を提供する
拡充	100万人のクラシックライブ	地域連携	2回	太田市・太田市文化スポーツ振興財団と共にクラシックコンサートを開催する
	こどもミュージカル	地域連携	2回	地域のこども達を中心に活動するミュージカルクラブによる公演を開催する
	こども観劇会		1回	プロの劇団やパフォーマー等を招き、良質な劇や音楽会を開催する
	「e-スポーツ」であそぼう	学校連携	1回	県内の学校と連携し、中高生に人気の高い「e-スポーツ」を自由に体験できる場を提供する
新規	にこっとちゃんとあそぼう		1回	マスコットキャラクター「にこっとちゃん」とこども達と一緒に遊び交流を図る機会を提供する
	にこっと自然学校		1回	金山総合公園や周辺環境を活用し、自然散策等の屋外活動を行う
	伝統芸能にふれよう		1回	こども達が日本の伝統文化を身近に感じることのできる機会を提供する
	ブロックであそぼう		随時	地元企業が開発したブロックや様々な形状のブロックでこども達が自由に遊べる場を提供する
	トイレールであそぼう		随時	家族やグループ単位でトイレール等の鉄道おもちゃで遊べる場を提供する
	チャレンジ！ジャグリング	学校連携	2回	プロや学生によるパフォーマンスショーの他、参加者が自由にジャグリングを体験できる場を提供する
	クリスマスコンサート	公園連携	1回	金山総合公園と共に地域団体によるクリスマスコンサートを開催する
	おおた・まちの先生見本市	地域連携	1回	地域の一員として太田市が開催するイベントへ出展する

(2) サイエンスワンダーランド 2, 627千円

科学展示室は、保育園や幼稚園、小学校等の団体利用の他、幅広いこども達が利用する場であり、日常点検や定期的な保守点検に努め安全第一に運営します。講座等においては、身近な現象を題材にした実験ショーや科学工作体験の他県内高校や地域団体の協力を得ながら、広い分野で科学への興味を持てるプログラムを提供します。

一般展示		通年	常設展示
ハイビジョンシアター		通年	土日祝日、長期休暇にCS放送を放映する
プチサイエンスショー		5回	身近な科学現象を題材にした実験ショーを実施する
科学工作	学校連携	2回	高校生や地域団体による科学工作や、科学遊びを体験できる場を提供する
	関係機関との連携	1回	群馬県生涯学習センター主催イベントへ出展する
科学講座		4回	専門講師や職員による体験型講座を開催する
おもしろ科学教室		2回	小中学生を対象とした科学教室を開催する
サイエンス集団利用		通年	学校等の団体利用者に向けたプログラムを提供する

(3) スペースシアター 9, 826千円

通常投影のプラネタリウム番組では、こども達が楽しみながら天文の世界に触れるきっかけを作ります。更に、障がいのある方やその家族、乳幼児をお連れの方も安心して入れる「おもいやり」上映や、団体投影では職員の星座解説と、年代に合わせた学習番組を上映します。また、県内外のプラネタリウム関係団体と交流を持ち運営に取り入れます。

拡充	プラネタリウム一般投影		通年	幼児・こども向け等番組の上映を行い、月1回、「思いやりプラネタリウム」として、障がい児・者や乳幼児をもつ親子が気兼ねなく観覧できる時間を設ける
	プラネタリウム特別企画		4回	毎回テーマを設定し、特別なプログラムを投影する
	にこっとドーム		随時	移動プラネタリウムにて星空解説等を行う
	こども宇宙教室		1回	天文・宇宙に詳しい講師を招いて講座を行う
	こどもの国スターフренд	公園連携	4回	プラネタリウムの解説と実際の星空の観察会を開催する
	プラネタリウム団体投影		通年	星空の生解説と学年があわせた学習番組を上映する
	星空掲示板		通年	季節ごとの天文トピックスに関するポスターや写真等を掲示し、情報発信する

(4) クラフトルーム 530千円

身近にある自然素材、リサイクル素材など様々な素材を用いて、いつ来ても違う工作が楽しめるプログラムを提供します。また、プログラム終了後、作り方をホームページに掲載し広く紹介していく他、令和6年度に実施した作品展で人気があったプログラムを提供する場を設けます。また新たに、家族で楽しめる折紙製作の場を取り入れていきます。

拡充	自由利用プログラム		8プログラム	身近な素材で幅広い年齢層に対応したプログラムを提供する
	季節プログラム		7プログラム	季節行事に合わせたプログラムを提供する
	チャレンジクラフト	公園連携	5回	制作過程の多いプログラムを教室形式で実施する
新規	クラフトルーム☆にんき工作フェスティバル		1回	作品展後に人気のあったプログラムを集めて実施する
新規	おりがみワークショップ		1回	季節にあった折り紙や、様々な折り方を提供する
	クラフトルーム集団利用		通年	学校等の団体利用者に向けたプログラムを提供する

(5) プレイルーム 150千円

自由利用では就学前までのこどもがそれぞれの発達段階に応じた遊びが出来るよう遊具を配置します。遊具は県産材を活用した木育遊具を多く取り入れ、木のぬくもりや匂いを感じることで木の温かさを感じるおもちゃで遊ぶ楽しさの他、家族でボードゲーム遊びを体験できる場を提供します。

自由利用プログラム		7プログラム	年齢に応じた遊具を提供する
わいわいひろば・だんらんひろば		通年	家族や仲間同士で楽しめるふれあいの場として開放する
ボードゲーム広場		1回	様々なボードゲームを体験できる場やボードゲーム紹介・体験ワークショップを提供する
プレイルーム集団利用		通年	幼稚園等の団体利用者に向けたプログラムを提供する

(6) ビデオライブラリー 68千円

幼児から青少年に向けた優良なDVDソフトの視聴を通して、豊かな感性を育みます。また、映像の仕組みを学び、制作が体験できる講座を実施します。

自由利用		通年	好きな番組を選び自由に視聴できる場を提供する
わくわく映像教室	学校連携	1回	専門講師による、アニメーション作品の制作体験の場を提供する

(7) パソコンルーム 410千円

年齢や興味に応じて選択できる自由利用プログラム運営のほか、大学生や専門分野の方と連携し、プログラミング体験講座を実施します。

自由利用		通年	インターネットやプログラミング、ゲームソフトの利用の場を提供する
パソコン工房		12回	季節にあったパソコンクラフト等を実施する
パソコンプログラミング体験	学校連携	2回	コンピュータ技術を活用しプログラミング体験の場を提供する

(8) こども図書室 198千円

絵本や児童書、コミック本を配架し、こども達に本や読書に興味関心をつなげるようにするとともに、幼児から大人まで居心地のよい居場所となるような環境づくりを行っていきます。また、遊びを取り入れながら、たくさんの本に触れる機会を提供する他、ボランティアの協力を得て、公園を活用した絵本や紙芝居の読み聞かせを行います。

新規	自由閲覧		通年	月刊誌、絵本、コミック本、児童書、育児書等を提供する
	おはなしのへや		3回	えほんbingoを取り入れながら、こども図書室やハイビジョンシアターで絵本の読み聞かせを行う
	青空おはなし会		2回	公園等で絵本の読み聞かせや、紙芝居の上演を行う
	ぐんま方言かるた体験会	学校連携	1回	共愛学園前橋国際大学の先生と学生を招き、ぐんま方言かるたの体験会を行う
	図書室集団利用		通年	団体利用プログラムによる絵本の読み聞かせを実施する

(9) 子育て支援事業 1,035千円

子育てに关心あるプログラムを取り入れ、親や祖父母などと一緒に活動ができる場を提供するとともに、周辺の自然環境を利用した事業を実施します。

新規	おたんじょうてがた		4回	乳幼児の親子向け、成長記録に役立つ作品として提供する
	にこにこサロン (開館35周年記念事業)		3回	乳幼児向けの親子遊びや季節に応じた外遊びを行う
			1回	35周年記念事業として、著名な専門家を招いて実施する
	パパ&ママとenjoy!		4回	子育て中の父親、母親等を対象に、こどもや家族と一緒に楽しめる遊びの場の提供と育児に役立つ講座やリフレッシュできるプログラムを提供する
	ベビータイム		4回	乳児の親子向け、育児に関する情報を得たり悩みを相談できる場を提供する
	おもちゃの広場		8回	優良おもちゃの提供と、おもちゃコンサルタントによるおもちゃに関する相談の場を提供する
	ねんねでパシャリ!		3回	こどもの成長を写真で記録する、寝転びアートの場を提供する
	食育事業	公園連携	9回	金山総合公園と共に稲作体験や専門の講師を招いた講座などを実施する

(10) 子育ち・子どもの居場所事業 317千円

こども同士が同年齢や異年齢、家族と交流する中で、様々な活動ができる機会を提供する他、屋外での活動も積極的に推進し、職員が遊びを支援します。また、中高生が地域で活躍する場を提供し、その活動を支援します。

拡充	あそぼうタイム		4回	講師やプレーワーカーと共に異年齢の子同士が集団ゲームや野外活動などを楽しむプログラムを提供する
	中高生世代の参画事業		随時	中高生世代が乳幼児との遊び等を学び実践する他、地域で活躍する機会の提供と活動を支援する
	あそぼー広場		随時	バーゴマやけん玉イベントの他、多目的ホールを有効活用した様々なあそびを提供する
	スポーツ教室	公園連携 地域連携	2回	専門の講師を招いた陸上教室等を実施する
	とことん外で遊び隊 (開館35周年記念事業)		2回	金山総合公園内でプレーワーカーを配置し、定期的なあそび場を開催する
			1回	開館35周年記念事業として、野外遊びの専門家や昔遊びの達人を招いて実施する
	集団利用		通年	カブラで共同製作の楽しさを体験できる場を提供する

2 推進事業

(1) 児童館活動促進 2,086千円

県立大型児童館として地域児童館と相互連携し、子育て環境の充実や児童健全育成の推進を高め、児童館活動の活性化につなげます。

群馬県児童館連絡協議会	通年	県内児童館との連携提携を図り、児童館の情報収集・職員研修等を行う県児連を運営し、児童館活動を推進する
児童厚生員等研修会	4回	児童厚生員、児童クラブ指導員等の資質向上を図るため、7科目 理論と実技科目的研修会を実施する
児童館長研修会	1回	児童館長の資質向上を図るための研修会を実施する
児童館職員交流会	1回	児童館職員で意見交換や情報等の共有を図る
群馬県内児童館フェスティバル	1回	県内児童館が一堂に会し、遊びや活動成果を発表する
児童健全育成講演会 (開館35周年記念事業)	1回	一般及び児童健全育成関係者を対象に著名な有識者を招き、講演会を開催する
児童館紹介・パネル展	通年	昨年度作成した児童館紹介パネルを、月間だよりと共に館内に掲示する。
遊具等貸出	随時	県内の児童館や児童クラブ、健全育成関係団体等に遊具を貸し出す

(2) ネットワークづくり事業 793千円

県内の子育て支援関係団体と連携し、プレーバス巡回（移動児童館）により、地域の子育ちと子育ての支援を行います。

プレーバス巡回（移動児童館）	通年	県内各地に巡回し、遊びのプログラム等を提供する
児童劇団等の登録・派遣	通年	県内の優良劇団を選定する
	5回	登録劇団等の鑑賞事業・遊びの出前を派遣する

(3) 組織化事業 918千円

定例会議を開催し、施設ボランティア同士の交流の場を提供すると共に、ボランティアの自主企画事業を援助し、組織として活動できるように促していきます。また、小中高生を対象にボランティア体験を通じた社会参加活動を促進し、子どもの意見を反映した活動を通して、子どもの主体性を育み、継続的なボランティア活動となるジュニアスタッフを養成します。

ボランティア運営	通年	定例会議や事業への協力、養成講座を行い、施設ボランティアの増加に努める
ボランティア活動促進	通年	活動成果の場を提供し、「おもちゃの病院」「マジック&腹話術ショー」等自主企画の促進を図る
ボランティアまつり	1回	登録ボランティア、ジュニアスタッフ合同で、活動の発表等を行う
ジュニアスタッフ養成	通年	小・中・高校生世代を対象に、こども達の主体性を尊重した活動を通じて、ボランティア活動の意識向上を養う
地域子育て支援者講習会	1回	子育ち・子育て支援技術を有する人材を養成するための講習会を行う
ぐんま地域活動連絡協議会連携事業	関係機関との連携	母親クラブフェスティバルや三世代交流事業を共催する

(4) 調査研究事業 117千円

各種アンケートにより子どもの声を聞く機会を設ける他、利用者の実施事業の評価やニーズを把握し、事業への反映や充実に努めます。

サービス向上委員会	通年	各種アンケートにより利用者ニーズの把握等を行い、事業の充実や環境整備を図る
-----------	----	---------------------------------------

(5) 児童文化推進事業 1,652千円

情操を育む機会や国際交流団体との連携により身近な異文化に触れる機会を提供し、子どもの創造的な文化活動の充実に努めます。

ぐんま子どもの夢大賞	募集	1回	こどもたちが「夢」を描いた絵画作品と、童話作品を募集する (群馬県と共に)
	入選作品展	2回	入選作品を児童会館と群馬県庁で展示する
多文化交流事業		2回	外国文化の多様性に触れるため、世界児童画展示の他、外国の文化を感じられるテーマを定め事業を開催する。

(6) 子育て相談事業 264千円

こどもに関する育児の悩みや不安、生活習慣上の問題、子どもの発達などについて、来館または電話により相談に応じます。

こども・子育て相談室	電話相談等	通年	一次相談窓口として職員による来館・電話による相談を受ける
	専門員相談	12回	臨床心理士や理学療法士による来館相談を事前予約で受ける

(7) 広報啓発事業 898千円

当館の魅力や各事業、子育てに関する情報を多くの県民に提供するため、定期イベント情報紙面や公式インスタグラム等、多様な広報媒体を通じて継続的な情報発信に努めます。また、県内施設及び大型ショッピングモールでの誘客イベントをはじめ、金山総合公園や地元郵便局との連携事業の他、児童虐待防止推進月間にあわせた啓発活動等に取り組みます。

新規	ホームページの管理運営	通年	ホームページによる館内の利用方法や各イベントの案内と電子受付、YouTube公式チャンネルによる遊びの発信等を行う
	公式インスタグラムの管理運営	通年	公式インスタグラムや公式Xを通じて各イベントの案内や館内行事に関する報告等を随時、情報発信する
	定期イベント情報紙面の発行	通年	館全体のイベントや利用方法を案内する「インフォメーション」紙面を毎月発行する
拡充	郵便局連携事業	地域連携	地元郵便局と連携して、こどもたちへ郵便局をより身近に感じてもらえる機会を提供する
	にこっとちゃんと写真を撮ろう	公園連携	ぐんま子どもの国マスコットキャラクター「にこっとちゃん」との写真撮影会を実施する
	誘客キャンペーン	公園連携	ぐんま子どもの国・児童会館のPRを目的に県内各地で広報イベントを実施する。また、大型ショッピングモールへ遊びの出前を行い、当館の認知度向上を目指す
	オレンジリボンキャンペーン	11月	児童虐待防止推進月間に来館者へ向けて啓発グッズの配布等を行い、意識啓発活動に取り組む
	事業年報の発行	1回	年間実績報告書を作成し、関係機関へ送付する

3 その他の事業

貸出事業

県条例に基づき、多目的ホール及び研修室の貸出しを行います。

4 管理運営

(1) 法令等遵守

県各種法令を遵守するとともに事業団の各種規程等に則り、県民に対して説明責任を果たします。また、業務遂行上改正を要する内部要領等は指導機関等の助言を受け、適宜見直しを行います。

(2) 施設設備維持管理

来館者が安心して気持ちよく利用できるよう、設備の保守管理はもとより日々の施設内点検・清掃等を通じ、安全性を優先した管理に努めます。

修繕等が生じた際は、利用者の負担を最小限とすべく迅速な処置に努めるほか、群馬県と協議を図りながら計画的な設備の更新を図ります。

(3) 人材育成

職員の資質向上にあたっては、職務に必要な専門知識にとどまらず、事業団職員として必要な識見を培うため、職場内研修をはじめ外部団体等が実施する研修会へ参加するほか、他の職員との共有に努めます。